

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	福祉部	高齢福祉課
施設名称	(12) 東京都台東区立橋場老人福祉館	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H28. 4. 1	～ H33. 3. 31

1. 施設および事業の概要	
(1)	[設置目的] 地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう活動の場を提供する。
(2)	[所在地] 台東区橋場1-36-2 [規模] 延べ床面積 1,544.67㎡のうち365.63㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち4階部分 教養室、囲碁将棋室、茶室、談話室など
(3)	[委託事業] ことぶき教室（カラオケや麻雀等の教室）、敬老の集い（ことぶき教室受講生の発表会）、健康づくり事業（口腔機能向上教室等）、個人・団体への教養室等の開放、防災訓練 等 [自主事業] 各種サロン（事前申込不要で気軽に参加できる活動の場。活動内容：①健康体操、脳トレ、口腔ケア等の健康づくり②囲碁や麻雀等の趣味の活動）、地域・世代間交流事業 等
(4)	[利用者] 区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 火曜日から日曜日 9時から17時まで
(6)	[人員体制] 4名（内訳） 常勤1、非常勤3

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	16,477,000	16,477,000	16,550,000	16,168,813
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0
	計	16,477,000	16,477,000	16,550,000	16,168,813
支出	人件費	13,047,000	12,572,720	13,128,000	12,968,966
	光熱水費	450,000	494,862	450,000	420,283
	維持管理費（委託料・賃借料）	1,632,000	1,483,982	1,623,000	1,479,778
	修繕費	67,000	4,320	67,000	197,640
	事業費	0	0	0	0
	その他支出	1,281,000	872,508	1,282,000	1,102,146
	計	16,477,000	15,428,392	16,550,000	16,168,813
収支			1,048,608		0

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
健康づくり（介護予防）事業実施回数	回	85	68	57	79
ことぶき教室実施回数	回	100	100	100	100

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用者数	人	24,000	25,450	25,038	23,134
健康づくり（介護予防）事業ことぶき教室参加者数	人	3,600	3,403	2,945	3,446

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況	
<p>特別行事として講和を計画し実施するなど、新たな取り組みを導入することで、サービス水準の向上に取り組んでいる。また、部分消灯や空調の温度管理など節電対策の取り組みにより光熱水費が前年度と比べて約15%削減されるなど、効率的な予算の執行に取り組んだ。</p>	

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の運営にあたっては法令等を遵守し、適宜区との情報共有もなされている。透明性のある運営を行うため、事業計画書や事業報告書を利用者が閲覧できるようにするなど、全体的に適切な施設運営を行っている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	職員も積極的に利用者とのコミュニケーションに努めており、地域包括支援センターや地域住民とも連携しながら、地域事業にも積極的に協力している。施設の事業計画や区の条例等に基づき、概ね良好な事業運営がなされている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	併設している産業研修センターとも情報共有しつつ、連携しながら、建物保守や施設設備の定期的な保守点検等を実施している。日常清掃については、業務終了後に職員が適切に実施しており、施設の備品や機器についても定期的な点検を行い、適宜修繕を行うなど、適切な維持管理が行われている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	意見箱やアンケートを活用し利用者からの意見や要望を募っている。今年度は日本の歴史等を取り上げた特別講話を実施し参加者から好評を得た。利用者のニーズを的確に把握することでサービスの向上を図っている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	節電の取組みにより光熱水費が前年度と比べて約15%削減されるなど、効率的な予算の執行に取組んだ。収支予算書をもとに全体的に適切な予算管理がなされている。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (99 / 110点)	<p>【所見】 各観点の評価は良好であり、適切な管理運営が行われている。また、併設している施設と情報共有しながら保守点検等を実施するなど、適切な施設管理を行った。今後も適切な予算管理を行いながらサービスの向上に努め、利用者数の増加を図っていく。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 新たな行事を企画するなどサービスの向上を図ったが、サロンの実施回数の減の影響もあり、全体としては利用者数が減少した。今後も利用者のニーズの把握に努め、利用者数の増に向け、より一層努力していく。</p>